

これからの建築がみえる旅

This trip is aimed at looking for an Ecology.



第12回 ドイツ・オーストリア エコバウ建築ツアー 2008

Germany & Austria Eco-bau Tour 2008.10/3-10/11



第12回エコバウ建築ツアー 実行委員会

Germany & Austria Eco-bau Tour 2008
POINT 1

現場で解説付の
豊富な視察物件

物件ごとに関わった人々が
合流し、建物を見ながら説明
を受けることができます。



Germany & Austria Eco-bau Tour 2008
POINT 2

エコロジー住宅を
訪問する

住人の協力を得て、住宅の視察
ができる特別なプログラム。



Germany & Austria Eco-bau Tour 2008
POINT 3

旅を共にする仲間

ツアーメイトとの9日間の
交流は、帰国後の幅広い活動
の支えに。



エコバウツアー体験談



- 「安心して快適に暮らせる家」をつくるために、家を大切に使うヨーロッパを学びたいと思い参加しました。ツアーで学んだことを、お客様にもご提供していきたいと思ひます。

● 兵庫県 K様

- 設計者や研究者など、個人では手配できない多くの専門家のお話が聞け、たくさんの建物を廻れたことがとても有意義でした。

● 宮城県 S様

- ドイツでは建てる人と住む人の環境への考え方がまともっていて、建物にも生活にもあらゆる工夫が見られました。真剣にエコ建築を志す人々と触れあえて、自分にとってプラスの経験でした。

● 岡山県 O様

12

Germany & Austria Eco-bau Tour 2008



第12回 ドイツ・オーストリア エコバウ建築ツアー-2008

Germany & Austria Eco-bau Tour 2008.10/3-10/11

地球にも住む人にもやさしい、 建築の未来を探求する9日間の旅

ドイツをはじめとしたヨーロッパの環境先進国では、日本より一足はやく建築の自然エネルギー開発が進められてきました。このツアーでは自然を取り入れたエコロジー建築の仕組みやデザイン、また、その経過を視察することができます。解説を聞きながら、エコロジー建築を志す人たちと一緒に考えを深めてみませんか？

1日1日が充実に満ちた、個人ではなかなかできない経験が待っています。この機会を利用してじっくりと見て、聴いて、感じてください。

「エコバウ」は建築が自然環境に負荷を与えないように(=ecology)、また、建築が人間のからだに負荷を与えないものであること(=baubiology)を目指す言葉です。

ツアー中に、エコロジー建築家ホルガー・ケーニッヒ氏による「エコバウセミナー」も予定しています。



This trip is aimed at looking for an Ecology.



Germany & Austria Eco-bau Tour 2008

第12回 ドイツ・オーストリア エコバウ建築ツアー-日程表 2008年10月3日～11日

日付	場所/ガイド名	プログラム
10/3 (金)		■成田・関空から出発～
10/4 (土) ウィーン泊	ウィーン /Motzl	■エネルギーハウス 省エネルギーのコンサルタントオフィス ■Sargfabrik 参加型住宅 ■ミュージアム・クォーター (1998-2001)
	ウィーン /Dipi-Chem.	■革新的な植物化学研究所
	ウィーン	■クンストハウス・ウィーン (ファンデルトゥッサー、J.krawina,peter pelikan,1977-1986)
10/5 (日) ウィーン泊	Mödling	■オフィス&会議室 (SOLAR 4 YOU,2006)
	ツィアースドルフ /Amtsleiter Hermann Fischer	■パッシブハウスの幼稚園 (ヨハネス・キースリンガー)
	ウィーン /Georg kogler	■パッシブハウスの木造住宅 (Arch.Untertrifaller,IBO[Bauphysik],2005-2006)
	ゲーゼンドルフ /ヘルムート・デュブナー(建築家)	■エコ住宅地 (ヘルムート・デュブナー,1998)
	ウィーン	■学生寮、映画館、オフィス、ショッピング
10/6 (月) ウィーン泊	Steyr /アクセルニーレ(建築家)	■ポップ・プレハル設計事務所
	リンツ /アクセルニーレ	■サプラーホーフ再開発住宅地 (ポップ・プレハル設計事務所,2003-2005)
	リンツ /Pichling・Stadtteilburo SCP	■ソーラーの街 パッシブハウス住宅地
	Schwabenstadt /ギュンター・ラング	■学校のリノベーション (PAUAT Architekten,Wels,2004-2007)
10/7 (火) ザルツブルグ泊	エフェルディング /ホルガー・ケーニッヒ	■バイオ農家
	ザルツブルグ	■村の学校 (Jens Peters, Gregor Hafner,2008) ■グラントレップエルヴェワの住宅 (ハレ1建築事務所 ハイイツ・ラング,ゲルハルト・ザイラー,1998-1999) ■旧市街
10/8 (水) ミュンヘン泊	ミュンヘン グロン /ホルガー・ケーニッヒ	■ヘルマンスドルフ 循環型農場
	ミュンヘン /クレメンス・ディートリッヒ	■58棟の住宅展示場
	ミュンヘン	■BMW本社 ■ユダヤ教の礼拝堂 (2003-2006)
10/9 (木) ミュンヘン泊	ミュンヘン /ヨアヒム・ネーゲル	■NEST設計事務所 (ヨアヒム・ネーゲル,1999)
	ミュンヘン /NEST	■リーム地区のパッシブハウス (ヨアヒム・ネーゲル,2002)
	ミュンヘン	■ゼロエネルギーハウス (2007-2008) ■ショッピング
10/10(金)		ドイツ～日本
10/11(土)		

※プログラムは変更することがございます。ご了承ください。



視察先ミニ情報

Germany & Austria Eco-bau Tour 2008

10/4
SAT

ミュージアム・クォーター



ミュージアム・クォーターは現代美術と文化をテーマとする約50の施設が集中している、世界で十指に数えられるカルチャーゾーン。

バロック建築と現代建築とのポストモダンな組合せのなかに、多彩な芸術部門やメディアが集まり、レストラン、カフェ、ショップもオープンしている。

10/4
SAT

クンストハウス・ウィーン(フンデルトヴァッサー)



フンデルトヴァッサー(1928~2000)が内外装をデザインした、自身の絵画作品の常設美術館。もとはトーネット社の工房だった建物を美術館に改築したもの。彼の特徴である曲線の多用や有機的なフォルム、自然と人間の調和が見られる。

10/8
WED

ヘルマンスドルフ (ヨアヒム・エブレ,1994)



農産・畜産物の生産と、その加工、販売までがひとつに統合した施設。土地・水・空気植物・動物・人々というあらゆる生活の要素が接触して構成されており、環境共生の新しい広大なモデルとなっている。

10/8
WED

58棟の住宅展示場



ミュンヘン市郊外Poingにあるドイツ国内でも屈指の住宅展示場。58棟のモデルハウスが立ち並び、常設の展示施設のほか、最新の省エネ・エコロジーシステムを備えた実験棟を見学することができる。

Germany & Austria Eco-bau Tour 2008

Tour coordinator profile

ツアーコーディネーター ホルガー・ケーニッヒ Holger König



1951年ミュンヘンに生まれる。ミュンヘン工科大学、および同大学院で建築を学ぶ。1983年エコロジー建材店および家具工場の「ホルツ・ケーニッヒ」を設立。また妻とともにケーニッヒ=フェリケリウス建築設計事務所を主宰し、パウピオロギー・パウエコロジーを踏まえた住宅、幼稚園、学校を数多く手がける。建築家、家具職人、建材流通といった多様な経験を経て、1996年より「エコ・プラス社」を設立し、建材の品質認定およびコンサルタントに携わる。主な著書は「健康な住まいへの道」、「断熱材とその利用法」、「小屋裏空間」(1996, Freiburg)等がある。

Germany & Austria Eco-bau Tour 2008

Tour coordinator profile

通訳・解説 石川 恒夫 Tsuneo Ishikawa



前橋工科大学准教授、研究分野はエコロジー建築、パウピオロギー(建築生物学)。2001年6月より「住宅建築」誌上で「パウピオロギーという視点」の連載を行い、健康と環境に配慮した住まいづくりに関する研究成果を公開している。

主な著書(訳書)に『健康な住まいへの道 パウピオロギーとパウエコロジー』(H・ケーニッヒ著)建築資料研究社(2000)、『パウピオロギーという思想』(アントン・シュナイダー)建築資料研究社(2003)などがある。

【作品】

- ・あらいキダークリニック(高崎市 2001) [第7回高崎市都市景観賞]
- ・軽井沢の家(軽井沢町 2003)
- ・ベルこどもクリニック(熊谷市 2003)

主催

第12回エコバウ建築ツアー 実行委員会

実行委員会事務局

株式会社 イケダコーポレーション

通訳: 石川 恒夫氏

ガイド: Ms. Grimm Ichigo

現地視察物件毎に、建築家や建設会社よりご説明します。

旅行手配: JTB大阪天王寺支店

運営: 株式会社 イケダコーポレーション

昨年までのエコバウツアー体験記はホームページをご覧ください

<http://www.iskcorp.com>